（別添1）

| No. | 9 |
| --- | --- |
| 策定年月 | 令和3年6月 |
| 見直し年月 | 令和6年6月 |

# 水田農業高収益化推進計画

栃木県

## １．水田において高収益作物・子実用とうもろこしの導入を図る目的

国内の急速な人口減少に加え、食生活や嗜好の変化等に伴い、主食用米の需要が減少している。
こうした中、本県において、収益性の高い水田農業の実現を図るためには、耕地面積の約8割を占める水田の強みを活かし、露地野菜等への作付転換や、ニーズに的確に対応した米づくりを進めることが重要である。
このため県では、平成29年に「園芸大国とちぎづくり推進方針」を策定し、さらに、県農業再生協議会は令和3年に「栃木の需要に応じた米づくり推進方針」を掲げ、「需要が見込まれるマーケットへ的確に対応する米づくり」及び「収益性の高い作物への転換による水田のフル活用」を柱に、関係機関・団体が一体となって推進していくこととした。
特に、高収益作物の作付転換については、需要の変化に的確に対応できる、販売力や供給力を備えた産地の育成を図るとともに、機械化一貫体系の導入や、産地における新規栽培者の受入体制の整備などを行うことにより、価格競争力を備えた産地の形成を図ってきた。
その結果、水田での高収益作物等の作付面積が拡大するなど、一定の成果が出ている一方、機械化や分業化などの条件整備が不十分であることや、農地の利用調整、流通・販路の確保等の課題が残っている。
このような中、令和5年度に「新たな園芸大国とちぎづくり推進方針」を策定したところであり、今後はその方針に基づき、収穫や防除作業に必要なロボット等スマート農業機器の活用実証や、出荷調整・パッケージ作業の分業化に向けた新規施設の導入を推進するなど、更なる生産拡大を目指していく。
また、子実用とうもろこしについては、国産飼料ニーズが高まっており、単位面積当たりの作業時間が短く、労働生産性が高いため、生産集団（コントラクター）を養成し、水田を活用した作付拡大を推進するとともに、奨励品種の導入、二毛作の推進等により、生産拡大を図っていく。

## 2. 目標

### （1）推進方針

「新たな園芸大国とちぎづくり推進方針」に基づき、収穫や防除作業に必要なロボット等スマート農業機器の活用実証や、出荷調製、パッケージ作業の分業化に向けた新規施設の導入などにより、施設園芸の生産拡大等を図っていく。また、機械化一貫体系の導入などの支援や、圃場整備を契機とした園芸団地の創出を図るとともに、2024年以降の流通の変化を捉えた新規需要の掘り起こしと多様な流通網を活用した販路拡大などを進め、露地野菜などの生産拡大を図っていく。

子実用とうもろこしについては国産飼料ニーズが高まっており、単位面積当たりの作業時間が短く、労働生産性が高いため、生産集団を育成し、水田を活用した作付拡大を推進するとともに、奨励品種の導入、二毛作の推進、排水対策等の基本技術の励行により、収量の向上を図っていく。

### （2）推進品目

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 選定理由 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積の拡大 | | 収量の向上 | | 販売額の向上 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| にら | 生食用 | 施設 | ウォーターカーテンと「ゆめみどり」による連続収穫技術の導入や出荷調整の機械化などで、単収向上や規模拡大が可能であるとともに、全農とちぎを通した安定的な出荷体制が整備されている。 | 1.15 ha<br>（令和2年） | 8.81 ha<br>（令和10年） | 5,498 kg/10a<br>（令和2年） | 5,173 kg/10a<br>（令和10年） | 20,348 千円<br>（令和2年） | 232,795 千円<br>（令和10年） | | |
| なし | 生食用 | 露地 | 本県果樹の主力品目であり、他産地の出荷量の減少などから、近年高単価で取引され、需給が安定しているとともに、早期成園化技術の導入等により、今後の生産拡大が見込める。 | 0 ha<br>（令和3年） | 7.18 ha<br>（令和9年） | 0 kg/10a<br>（令和3年） | 2,732 kg/10a<br>（令和9年） | 0 円<br>（令和3年） | 68,483 千円<br>（令和9年） | | |
| にんじん | 加工・業務用 | 露地 | 播種や収穫など機械化作業等による規模拡大が可能であるとともに、他品目の栽培と組み合わせることで、経営の安定化につなげることができる。 | 0 ha<br>（令和3年） | 0.40 ha<br>（令和9年） | 0 kg/10a<br>（令和3年） | 2,500 kg/10a<br>（令和9年） | 0 円<br>（令和3年） | 400 千円<br>（令和9年） | | |
| にんじん | 生食用 | 露地 | 播種や出荷調整など機械化作業等による規模拡大が可能であるとともに、他品目の栽培と組み合わせることで、経営の安定化につなげることができる。 | 1.28 ha<br>（令和4年） | 4.67 ha<br>（令和10年） | 3,500 kg/10a<br>（令和4年） | 3,675 kg/10a<br>（令和10年） | 2,697 千円<br>（令和4年） | 10,282 千円<br>（令和10年） | | |
| 子実用とうもろこし | 飼料用 | 露地 | 全国の濃厚飼料自給率は低い状況であり、配合飼料価格が高騰する中、国産飼料に対する需要が増大しているため、本県においても一層の増産体制を整備していく必要がある。 | 0 ha<br>（令和3年） | 6.00 ha<br>（令和9年） | 0 kg/10a<br>（令和3年） | 530 kg/10a<br>（令和9年） | 0 円<br>（令和3年） | 1,113 千円<br>（令和9年） | | |
| いちご | 生食用 | 施設 | 生産者、農業団体、行政が一体となって策定した「いちご王国・栃木」戦略により、新品種「とちあいか」への転換を核として、栽培面積を維持しながら生産量の拡大に取り組むこととしている。 | 16.01 ha<br>（令和4年） | 23.44 ha<br>（令和10年） | 4,070 kg/10a<br>（令和4年） | 4,379 kg/10a<br>（令和10年） | 814,353 千円<br>（令和4年） | 1,285,167 千円<br>（令和10年） | | |
| トマト | 生食用 | 施設 | 本県施設園芸品目の中でいちごに次ぐ主力品目であり、環境制御装置などの導入により更なる単収の増加が可能であるとともに、県内各地に整備された集出荷施設の活用により省力化が図られている。 | 1.42 ha<br>（令和4年） | 3.02 ha<br>（令和10年） | 9,554 kg/10a<br>（令和4年） | 10,256 kg/10a<br>（令和10年） | 42,900 千円<br>（令和4年） | 111,882 千円<br>（令和10年） | | |

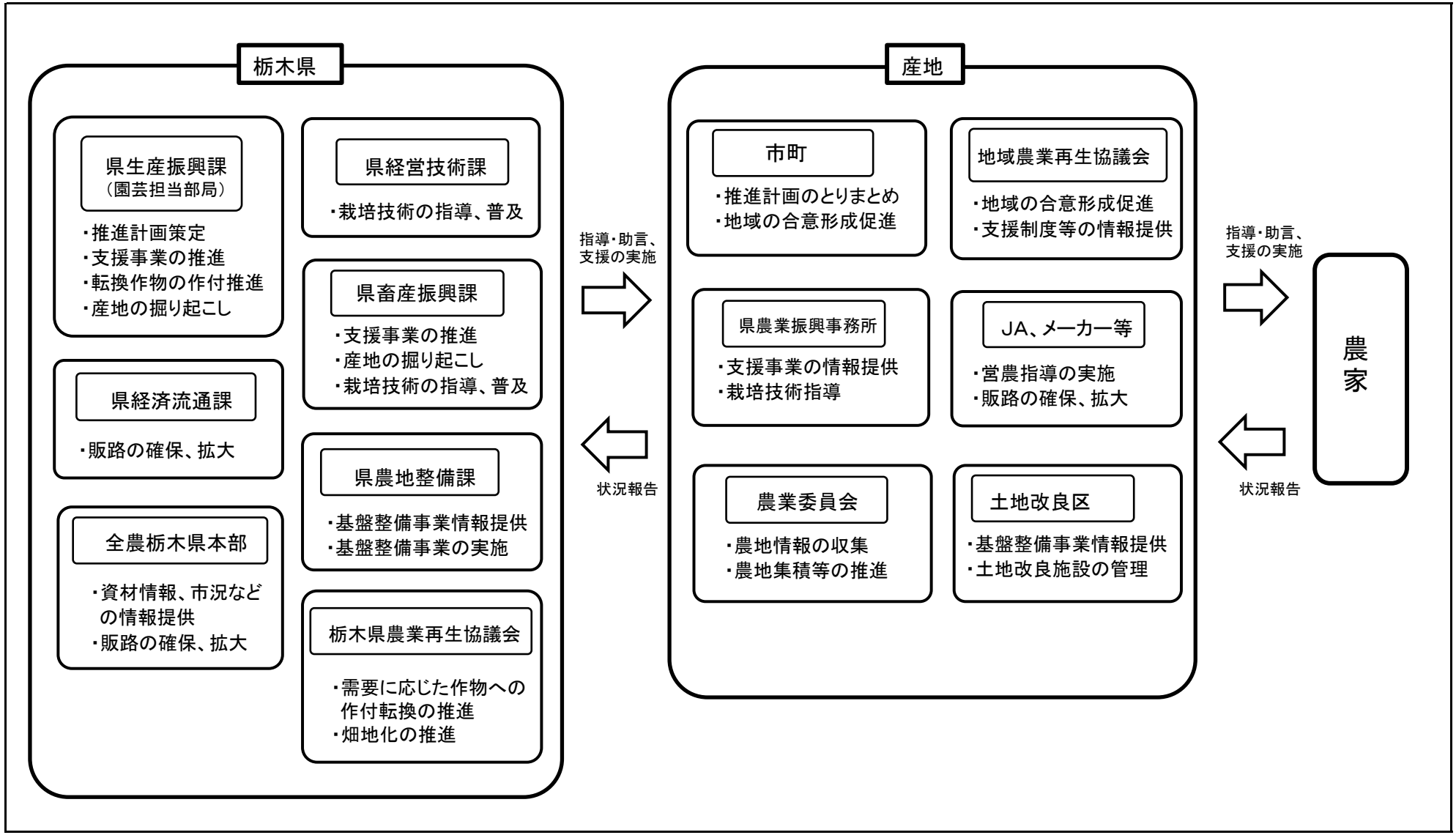
## 2. 目標

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| えだまめ | 生食用 | 露地 | 水田での導入実績があり、実需者からの需要が高い品目で、収穫機や出荷調整機械など機械化による省力化が可能である。 | 0.21 ha<br>（令和4年） | 0.22 ha<br>（令和9年） | 128 kg/10a<br>（令和4年） | 134 kg/10a<br>（令和9年） | 233 千円<br>（令和4年） | 257 千円<br>（令和9年） | | |
| えだまめ | 生食用 | 施設 | 水田での導入実績があり、実需者からの需要が高い品目で、出荷調整機械の導入等により省力化が可能である。 | 0.39 ha<br>（令和4年） | 0.41 ha<br>（令和9年） | 178 kg/10a<br>（令和4年） | 186 kg/10a<br>（令和9年） | 547 千円<br>（令和4年） | 604 千円<br>（令和9年） | | |
| アスパラガス | 生食用 | 施設 | 東京都中央卸売市場でのシェアが第1位であり、農業産出額が増加している品目であるとともに、出荷調整作業の分業化も進められていることから、更なる産地の拡大が見込まれる。 | 0.54 ha<br>（令和4年） | 1.22 ha<br>（令和10年） | 1,398 kg/10a<br>（令和4年） | 1,540 kg/10a<br>（令和10年） | 3,761 千円<br>（令和4年） | 14,501 千円<br>（令和10年） | | |
| なす | 生食用 | 露地 | 本県の主要な農産物であり、初期投資が少なく始められる品目であり、他品目と組み合わせることで、経営の安定化を図ることができる。 | 0.20 ha<br>（令和4年） | 0.36 ha<br>（令和10年） | 3,208 kg/10a<br>（令和4年） | 3,940 kg/10a<br>（令和10年） | 1,873 千円<br>（令和4年） | 4,174 千円<br>（令和10年） | | |
| なす | 生食用 | 施設 | 本県の主要な農産物であり、冬期の豊かな日照を活かし、温泉熱や暖房機の活用、養液栽培などの技術により、生産拡大が可能である。 | 0.20 ha<br>（令和4年） | 0.95 ha<br>（令和10年） | 7,850 kg/10a<br>（令和4年） | 8,243 kg/10a<br>（令和10年） | 4,933 千円<br>（令和4年） | 22,833 千円<br>（令和10年） | | |
| ばれいしょ | 加工・業務用 | 露地 | 大手食品会社からの需要もあり、他作物との組合せによる経営の安定化や所得向上が見込まれるとともに、機械収穫など作業の省力化を図ることができる。 | 1.05 a<br>（令和4年） | 5.00 ha<br>（令和9年） | 2,388 kg/10a<br>（令和4年） | 2,393 kg/10a<br>（令和9年） | 1,627 千円<br>（令和4年） | 7,704 千円<br>（令和9年） | | |
| スイートコーン | 生食用 | 露地 | 水稲及び露地野菜との輪作体系が構築されていることから、今後の作付拡大が見込まれる。 | 0.66 ha<br>（令和4年） | 1.57 ha<br>（令和10年） | 2,297 kg/10a<br>（令和4年） | 2,255 kg/10a<br>（令和10年） | 6,902 千円<br>（令和4年） | 13,097 千円<br>（令和10年） | | |
| レタス | 生食用 | 露地 | 小山市などを中心に産地化しており、一定程度の需要もあり、他品目との組み合わせによる経営の安定化や所得向上が見込まれる。 | 0.37 ha<br>（令和4年） | 0.39 ha<br>（令和9年） | 1,218 kg/10a<br>（令和4年） | 1,278 kg/10a<br>（令和9年） | 672 千円<br>（令和4年） | 706 千円<br>（令和9年） | | |
| ねぎ | 生食用 | 露地 | 県内各地で作付けされており、安定した需要がある品目である。一部の地域では、集出荷施設等の活用により、産地形成も図られている。 | 19.3 ha<br>（令和4年） | 23.44 ha<br>（令和10年） | 4,189 kg/10a<br>（令和4年） | 4,398 kg/10a<br>（令和10年） | 119,805 千円<br>（令和4年） | 150,383 千円<br>（令和10年） | | |

## 2. 目標

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| かんしょ | 加工・業務用 | 露地 | 近年、本県において生産拡大が図られている品目であり、県内外の実需者からの需要もある。また、定植や収穫などについて機械作業が可能であり生産拡大が見込まれる。 | 0 ha<br>（令和4年） | 1.70 ha<br>（令和9年） | 0 kg/10a<br>（令和4年） | 1,171 kg/10a<br>（令和9年） | 0 千円<br>（令和4年） | 1,791 千円<br>（令和9年） | | |
| かんしょ | 生食用 | 露地 | 近年、本県において生産拡大が図られている品目であり、県内外の実需者からの需要もある。また、定植や収穫などについて機械作業が可能であり生産拡大が見込まれる。 | 0.70 ha<br>（令和5年） | 0.80 ha<br>（令和10年） | 524 kg/10a<br>（令和5年） | 539 kg/10a<br>（令和10年） | 1,324 千円<br>（令和5年） | 1,556 千円<br>（令和10年） | | |
| しゅんぎく | 生食用 | 施設 | 比較的初期投資の少ない品目であり、夏秋なすなどの夏作物との組み合わせにより、生産拡大が見込まれる。 | 0.21 ha<br>（令和4年） | 0.39 ha<br>（令和10年） | 2,270 kg/10a<br>（令和4年） | 2,384 kg/10a<br>（令和10年） | 3,768 千円<br>（令和4年） | 7,325 千円<br>（令和10年） | | |
| メロン | 生食用 | 施設 | 真岡市で産地化しており、直売所等での販売など、一定程度の需要があることから、生産の拡大が見込まれる。 | 0.54 ha<br>（令和4年） | 0.67 ha<br>（令和10年） | 1,950 kg/10a<br>（令和4年） | 2,048 kg/10a<br>（令和10年） | 6,571 千円<br>（令和4年） | 8,546 千円<br>（令和10年） | | |
| きく | 切り花用 | 施設 | 全国トップクラスの生産量を誇り、真岡市、塩谷町などで栽培が盛んであり、市場からの評価も高いことから、生産の拡大が見込まれる。 | 0.6 ha<br>（令和4年） | 0.61 ha<br>（令和9年） | 23,942 本/10a<br>（令和4年） | 25,139 本/10a<br>（令和9年） | 10,017 千円<br>（令和4年） | 10,581 千円<br>（令和9年） | | |
| たまねぎ | 生食用 | 露地 | 県内外において水田での導入実績がある品目である。国産需要を満たすために生産の拡大が見込まれる。 | 173 ha<br>（令和4年） | 3.23 ha<br>（令和10年） | 4,443 kg/10a<br>（令和4年） | 4,665 kg/10a<br>（令和10年） | 13,883 千円<br>（令和4年） | 27,122 千円<br>（令和10年） | | |
| たまねぎ | 加工・業務用 | 露地 | 加工・業務用の需要があり、県内外において水田での導入実績がある品目である。国産需要を満たすために生産の拡大が見込まれる。 | 0.75 ha<br>（令和4年） | 0.79 ha<br>（令和9年） | 590 kg/10a<br>（令和4年） | 619 kg/10a<br>（令和9年） | 208 千円<br>（令和4年） | 219 千円<br>（令和9年） | | |
| ガーベラ | 鉢花用 | 施設 | 水田での導入実績があり、実需者から一定程度需要のある品目で、他品目との組み合わせによる経営の安定化や所得向上が見込まれる。 | 0.90 ha<br>（令和5年） | 0.92 ha<br>（令和10年） | 27,272 鉢/10a<br>（令和5年） | 28,636 鉢/10a<br>（令和10年） | 54,574 千円<br>（令和5年） | 57,958 千円<br>（令和10年） | | |

## 3. 推進体制及び役割


栃木県
県生産振興課
（園芸担当部局）
・推進計画策定
・支援事業の推進
・転換作物の作付推進
・産地の掘り起こし
県経営技術課
・栽培技術の指導、普及
県畜産振興課
・支援事業の推進
・産地の掘り起こし
・栽培技術の指導、普及
県経済流通課
・販路の確保、拡大
県農地整備課
・基盤整備事業情報提供
・基盤整備事業の実施
全農栃木県本部
・資材情報、市況などの情報提供
・販路の確保、拡大
栃木県農業再生協議会
・需要に応じた作物への作付転換の推進
・畑地化の推進
指導・助言、支援の実施
状況報告
産地
市町
・推進計画のとりまとめ
・地域の合意形成促進
地域農業再生協議会
・地域の合意形成促進
・支援制度等の情報提供
県農業振興事務所
・支援事業の情報提供
・栽培技術指導
JA、メーカー等
・営農指導の実施
・販路の確保、拡大
農業委員会
・農地情報の収集
・農地集積等の推進
土地改良区
・基盤整備事業情報提供
・土地改良施設の管理
指導・助言、支援の実施
状況報告
農家

## ４．目標達成に向けた取組

### （1）品目共通の取組

JAの部会や農業法人、集落営農組織等に対して、水田農業高収益化に係る国や県の施策等を周知することによって、水田で高収益作物や子実用とうもろこし等の生産拡大に取組む産地の創出を推進する。

### （2）推進品目ごとの取組

| 品目名 | 取組内容 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 作付面積の拡大 | 収量の向上 | 販売額の向上 | その他 |
| にら | 出荷調整作業の機械化や新規栽培者の確保・育成などを推進 | ウォーターカーテンと本県開発品種の「ゆめみどり」による連続収穫技術や灌水設備の普及推進 | 品質向上や加工業務用も組み合わせた販路の確保を推進 | |
| なし | 早期成園化技術（省力樹形）を活用した改植や新植の推進、収益性の高いモデル経営体等の育成 | 栽培技術や経営指導など新規就農者等の技術習得のための取組支援 | 国内の新たな販路拡大や輸出拡大に向けた取組を推進 | |
| にんじん | 機械化一環体系の導入や新規栽培者、労働力の確保等を推進 | ほ場の排水対策や雑草対策等の徹底、播種や収穫などの適期作業等の普及推進 | 現地検討会等による品質・単収向上等を推進 | |
| 子実用とうもろこし | 収穫機械の導入や乾燥・貯蔵施設の整備、新規栽培者の確保・育成を推進 | ほ場の排水対策や土壌条件に応じた施肥の推進 | 生産の効率化による経費削減や販路開拓による販売価格の向上を推進 | |
| いちご | 苗の安定供給体制の強化や新規栽培者を中心とした施設の導入を推進 | 単位面積当たりの収量が「とちおとめ」より3割多い「とちあいか」の作付推進 | 「とちあいか」を中心とした品質向上体制の強化や輸出の拡大を推進 | |
| トマト | 担い手への経営資源の継承や集出荷施設の体制強化を推進 | 温度や炭酸ガス濃度、日射などをコントロールする高度環境制御技術の普及推進 | 夏秋期の出荷など需要に応じた生産の拡大を推進 | |
| えだまめ | 機械化一貫体系の導入、労働力の確保等 | 排水対策の徹底や適期収穫の推進、連作障害回避の推進等 | ブランド力向上や新たな販路確保の推進等 | |
| アスパラガス | 既存生産者に対する規模拡大や新規生産者の確保を図るとともに、収穫機械や出荷調整施設の導入を推進 | ウォーターカーテンの活用による収穫の前進化やほ場の排水性向上 | 出荷調整施設の導入を推進し、収穫・管理作業への専念により品質向上を図る | |
| なす | マルチ張りなど機械の導入推進や雇用労働力の確保、出荷調整施設の利用促進等 | 排水性の良い圃場の選定や額縁明渠等による排水対策、定期的な病害虫防除の徹底、定食苗の確保等 | 栽培講習会等による品質や単収の向上等 | |
| ばれいしょ | 機械化一貫体系による省力栽培の推進 | 排水性の良い圃場の選定や額縁明渠等による排水対策、田畑輪換等による連作障害・土壌病害虫の軽減 | 栽培管理の徹底等による品質向上、適期収穫による高単価取引の推進 | |

## 4. 目標達成に向けた取組

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| スイートコーン | 収穫作業等に係る労働力の確保等 | 排水性の良い圃場の選定や額縁明渠等による排水対策 | 品種の組み合わせによる栽培期間の長期化や有利販売のための契約を推進 | |
| レタス | マルチの設置、防除や包装作業の機械化、労働力の確保等 | 排水性の良い圃場の選定や額縁明渠等による排水対策、栽培講習会の開催等 | 品種の組み合わせによる栽培期間の長期化や優良品種の導入 | |
| ねぎ | 機械化一貫体系による省力栽培の推進 | 暗渠や額縁明渠による排水対策、ローテーションによる連作障害回避等 | 品種の組み合わせによる栽培期間の長期化や優良品種の導入 | |
| かんしょ | 収穫作業など機械化の推進、新規栽培者の確保等 | 健全苗の確保、適正施肥の推進、暗渠や額縁明渠による排水対策の徹底等 | 品質向上や出荷ロスの低減の推進、複数販路の確保等 | |
| しゅんぎく | 水稲農家や新規就農者等への夏秋なすとの組合せによる推進 | 土壌診断に基づいた施肥設計、適切な肥培管理、栽培管理の徹底等 | 栽培講習会等による品質・単収向上等を推進 | |
| メロン | 新規栽培者の確保・育成や、労働力の確保等 | ほ場の排水対策や土壌条件に応じた施肥の推進 | 栽培講習会等による品質・単収向上等を推進 | |
| きく | 新規栽培者の確保・育成や、労働力の確保等 | 病害虫防除の徹底、ヒートポンプや電照栽培（LEDライト）の導入等の推進 | 栽培講習会等による品質・単収向上等を推進 | |
| たまねぎ | 機械化一貫体系の導入、雇用労働力の確保等 | 病害虫防除の徹底、暗渠や額縁明渠による排水対策、適期防除の推進等 | 品種の組み合わせによる作期の分散等 | |
| ガーベラ | 新規栽培者の確保・育成や、労働力の確保等 | 病害虫防除の徹底、環境への負荷が少ない土壌消毒、遮光・遮熱資材等を活用した高温障害対策の推進等 | マーケットインの視点を入れた品種の選定、日持ち向上技術の確立等 | |

## ５．産地推進計画の作成主体

| No | 作成主体名 | 関係市町村 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 1 | 鹿沼市 | 鹿沼市 | |
| 2 | 栃木市農業再生協議会 | 栃木市 | |
| 3 | 芳賀町 | 芳賀町 | |
| 4 | 真岡市 | 真岡市 | |
| 5 | 益子町 | 益子町 | |
| 6 | 茂木町 | 茂木町 | |
| 7 | 野木町農業再生協議会 | 野木町 | |
| 8 | さくら市農業再生協議会 | さくら市 | |
| 9 | 塩谷町 | 塩谷町 | |
| 10 | 高根沢町農業再生協議会 | 高根沢町 | |
| 11 | 那珂川町 | 那珂川町 | |

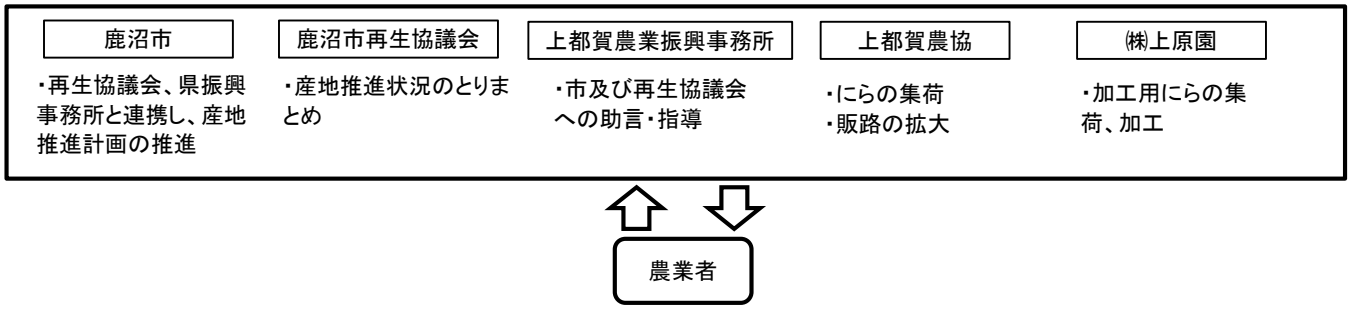
※　各主体が作成した「産地推進計画」を添付するものとする。

（別添2）

| No. | 9-001 |
|---|---|
| 策定年月 | 令和３年５月 |
| 見直し年月 | 令和５年６月 |

# 水田農業高収益化推進計画
# 鹿沼市上石川にら産地推進計画

## １　計画作成主体の情報

| 名称 | 鹿沼市 |
|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 |  |

## ２　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| にら | 生食用 | 施設 | 鹿沼市上石川 | 1.15 ha<br>（ハウス面積）<br>2年1期のため、面積の1/2が毎年の収穫面積<br>（令和２年） | 2 ha<br>（ハウス面積）<br>2年1期のため、面積の1/2が毎年の収穫面積<br>（令和７年） | 5,498 kg/10a<br>（令和２年） | 5,510 kg/10a<br>（令和７年） | 20,348千 円<br>（税抜き）<br>（令和２年） | 35,429千 円<br>（税抜き）<br>（令和７年） | （令和　年） | （令和　年） |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

（別添2）

| No. | 9-002 |
|---|---|
| 策定年月 | 令和4年6月 |
| 見直し年月 | 令和5年5月 |

# 水田農業高収益化推進計画
# 栃木市大平・藤岡・都賀地区子実用とうもろこし産地推進計画

## 1　計画作成主体の情報

| 名称 | 栃木市農業再生協議会 |
|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 | 栃木市<br>・取組拡大に向けた産地推進計画の推進<br>栃木市農業再生協議会<br>・産地推進状況のとりまとめ<br>栃木県下都賀農業振興事務所<br>・農業者への助言・指導<br>・生産・利用拡大に向けた実証・支援<br>・生産・利用体制の構築に向けた調整・普及啓発<br>渡辺養鶏所<br>・受入トウモロコシの配合調整<br>・給与実証<br>(株)勅使川原精麦所<br>・トウモロコシの受入・保管・加工（粉砕）<br>・加工処理後のトウモロコシ保管・販売<br>⇧ ⇩<br>農業者 |

## 2　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| 子実用とうもろこし | 飼料用 | 露地 | 栃木市大平・藤岡・都賀地区 | 0 ha（令和３年） | 6 ha（令和９年） | 0 kg/10a（令和３年） | 530 kg/10a（令和９年） | 0 円（令和３年） | 1,113,000 円（令和９年） | （令和〇年） | （令和〇年） |
| | | | | ha（令和〇年） | ha（令和〇年） | kg/10a（令和〇年） | kg/10a（令和〇年） | 円（令和〇年） | 円（令和〇年） | （令和〇年） | （令和〇年） |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

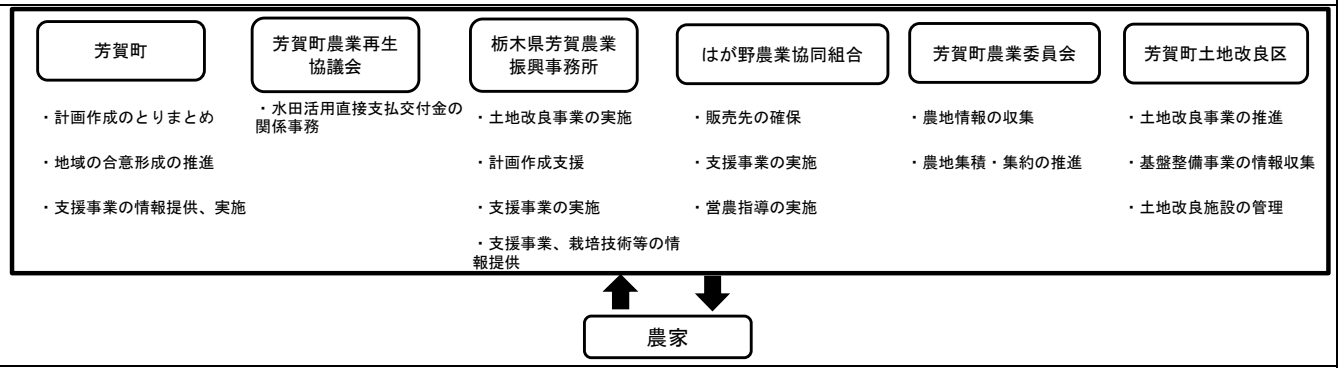
※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

（別添2）

| No. | 9-003 |
|---|---|
| 策定年月 | 令和４年５月 |
| 見直し年月 | 令和５年６月 |

# 水田農業高収益化推進計画
# 芳賀町産地推進計画

## １　計画作成主体の情報

| 名称 | 芳賀町 |
|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 |  |



## ２　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| なし | 生食用 | 露地 | 芳賀町稲毛田 | 0 ha（令和３年） | 6.79 ha（令和８年） | 0 kg/10a（令和３年） | 2,710 kg/10a（令和８年） | 0 円（令和３年） | 65,340千円（令和８年） | | |
| にんじん | 加工・業務用 | 露地 | 芳賀町稲毛田 | 0 ha（令和３年） | 0.4 ha（令和８年） | 0 kg/10a（令和３年） | 2,500 kg/10a（令和８年） | 0 円（令和３年） | 400千円（令和８年） | | |
| ばれいしょ | 加工・業務用 | 露地 | 芳賀町八ツ木 | 1.05 ha（令和４年） | 5.00 ha（令和９年） | 2,388 kg/10a（令和４年） | 2,393 kg/10a（令和９年） | 1,627千円（令和４年） | 7,704千円（令和９年） | | |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

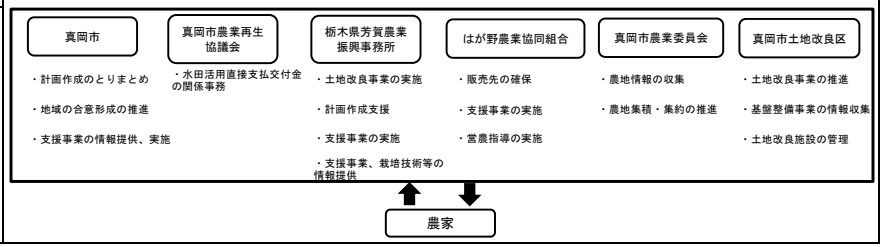
※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

（別添2）

| No. | 9-004 |
|---|---|
| 策定年月 | 令和５年６月 |
| 見直し年月 | 令和６年６月 |

# 水田農業高収益化推進計画
# 真岡市産地推進計画

## １　計画作成主体の情報

| 名称 | 真岡市 |
|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 |  |

## ２　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| いちご | 生食用 | 施設 | 真岡市 | 8.59 ha（令和４年） | 13.65 ha（令和１０年） | 4,889 kg/10a（令和４年） | 5,133 kg/10a（令和１０年） | 534,309 千円（令和４年） | 889,719 千円（令和１０年） | | |
| にら | 生食用 | 施設 | 真岡市 | 2.92 ha（令和４年） | 6.51 ha（令和１０年） | 4,923 kg/10a（令和４年） | 5,169 kg/10a（令和１０年） | 80,658 千円（令和４年） | 194,459 千円（令和１０年） | | |
| たまねぎ | 生食用 | 露地 | 真岡市 | 1.73 ha（令和４年） | 3.23 ha（令和１０年） | 4,443 kg/10a（令和４年） | 4,665 kg/10a（令和１０年） | 13,883 千円（令和４年） | 27,122 千円（令和１０年） | | |
| スイートコーン | 生食用 | 露地 | 真岡市 | 0.66 ha（令和４年） | 1.10 ha（令和１０年） | 2,297 kg/10a（令和４年） | 2,412 kg/10a（令和１０年） | 6,902 千円（令和４年） | 11,969 千円（令和１０年） | | |
| にんじん | 生食用 | 露地 | 真岡市 | 1.28 ha（令和４年） | 4.45 ha（令和１０年） | 3,500 kg/10a（令和４年） | 3,675 kg/10a（令和１０年） | 2,697 千円（令和４年） | 9,820 千円（令和１０年） | | |
| ねぎ | 生食用 | 露地 | 真岡市 | 17.27 ha（令和４年） | 20.27 ha（令和１０年） | 4,400 kg/10a（令和４年） | 4,620 kg/10a（令和１０年） | 102,625 千円（令和４年） | 126,462 千円（令和１０年） | | |
| しゅんぎく | 生食用 | 施設 | 真岡市 | 0.21 ha（令和４年） | 0.39 ha（令和１０年） | 2,270 kg/10a（令和４年） | 2,384 kg/10a（令和１０年） | 3,768 千円（令和４年） | 7,325 千円（令和１０年） | | |
| アスパラガス | 生食用 | 施設 | 真岡市 | 0.05 ha（令和４年） | 0.38 ha（令和１０年） | 1,550 kg/10a（令和４年） | 1,628 kg/10a（令和１０年） | 1,094 千円（令和４年） | 8,091 千円（令和１０年） | | |
| なす | 生食用 | 施設 | 真岡市 | 0.20 ha（令和４年） | 0.85 ha（令和１０年） | 7,850 kg/10a（令和４年） | 8,243 kg/10a（令和１０年） | 4,933 千円（令和４年） | 21,790 千円（令和１０年） | | |
| トマト | 生食用 | 施設 | 真岡市 | 1.24 ha（令和４年） | 2.03 ha（令和１０年） | 10,900 kg/10a（令和４年） | 11,445 kg/10a（令和１０年） | 42,676 千円（令和４年） | 72,952 千円（令和１０年） | | |
| メロン | 生食用 | 施設 | 真岡市 | 0.54 ha（令和４年） | 0.67 ha（令和１０年） | 1,950 kg/10a（令和４年） | 2,048 kg/10a（令和１０年） | 6,571 千円（令和４年） | 8,546 千円（令和１０年） | | |
| きく | 切り花用 | 施設 | 真岡市 | 0.60 ha（令和４年） | 0.61 ha（令和９年） | 23,942 本/10a（令和４年） | 25,139 本/10a（令和９年） | 10,017 千円（令和４年） | 10,581 千円（令和９年） | | |
| なす | 生食用 | 露地 | 真岡市 | 0.14 ha（令和５年） | 0.15 ha（令和１０年） | 3,590 kg/10a（令和５年） | 3,770 kg/10a（令和１０年） | 1,567 千円（令和５年） | 1,758 千円（令和１０年） | | |
| ガーベラ | 鉢花用 | 施設 | 真岡市 | 0.90 ha（令和５年） | 0.92 ha（令和１０年） | 27,272 鉢/10a（令和５年） | 28,636 鉢/10a（令和１０年） | 54,574 千円（令和５年） | 57,958 千円（令和１０年） | | |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

（別添2）

| No. | 9-005 |
|---|---|
| 策定年月 | 令和５年６月 |
| 見直し年月 | |

# 水田農業高収益化推進計画
# 益子町産地推進計画

## １　計画作成主体の情報

| 名称 | 益子町 |
|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 | 益子町<br>・計画作成のとりまとめ<br>・支援事業の情報提供、実施<br>・関係機関と連携し、産地推進計画の推進<br><br>益子町農業再生協議会<br>・水田活用の直接支払交付金の関係事務<br><br>栃木県芳賀農業振興事務<br>・町及び農業再生協議会への助言、指導<br>・支援事業、栽培技術等の情報提供<br><br>はが野農業協同組合<br>・販売先の確保<br>・営農指導の実施<br><br>↑↓<br>農家 |

## ２　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| なし | 生食用 | 露地 | 益子町上大羽 | 0.37 ha<br>（令和４年） | 0.39 ha<br>（令和９年） | 2,037 kg/10a<br>（令和４年） | 3,115 kg/10a<br>（令和９年） | 2,053,000 円<br>（令和４年） | 3,143,000 円<br>（令和９年） | （令和〇年） | （令和〇年） |
| | | | | ha<br>（令和〇年） | ha<br>（令和〇年） | kg/10a<br>（令和〇年） | kg/10a<br>（令和〇年） | 円<br>（令和〇年） | 円<br>（令和〇年） | （令和〇年） | （令和〇年） |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
　　「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

（別添2）

| No. | ９－００６ |
|---|---|
| 策定年月 | 令和５年６月 |
| 見直し年月 | |

# 水田農業高収益化推進計画
# 茂木町産地推進計画

## １　計画作成主体の情報

| 名称 | 茂木町 |
|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 | ○茂木町<br>・支援事業に係る計画作成の支援・取りまとめ<br>・支援事業の情報提供・実施<br>○茂木町農業再生協議会<br>・水田活用直接支払交付金申請の取りまとめ<br>・支援事業の情報提供・実施<br>○栃木県芳賀農業振興事務所<br>・支援事業の実施・支援<br>・栽培技術等の情報提<br>○はが野農業協同組合<br>・支援事業の実施<br>・営農指導の実施<br>・地域の作物振興に係る情報提供<br>○茂木町農業委員会<br>・農地情報の収集・情報提供<br>・農地集積・集約の推進<br>農家 |

## ２　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| いちご | 生食用 | 施設 | 茂木町 | 2.83 ha<br>（令和４年） | 2.85 ha<br>（令和９年） | 4,700 kg/10a<br>（令和４年） | 4,750 kg/10a<br>（令和９年） | 160,765,800 円<br>（令和４年） | 163,668,375 円<br>（令和９年） | （令和４年） | （令和９年） |
| なす | 生食用 | 露地 | 茂木町 | 0.20 ha<br>（令和４年） | 0.21 ha<br>（令和９年） | 3,208 kg/10a<br>（令和４年） | 3,940 kg/10a<br>（令和９年） | 1,873,472 円<br>（令和４年） | 2,416,008 円<br>（令和９年） | （令和４年） | （令和９年） |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

（別添2）

| No. | 9-007 |
|---|---|
| 策定年月 | 令和５年６月 |
| 見直し年月 | |

# 水田農業高収益化推進計画
# 野木町産地推進計画

## １　計画作成主体の情報

| 名称　野木町農業再生協議会 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 | 野木町農業再生協議会<br>・推進状況のとりまとめ | 野木町<br>・取組支援、計画の推進<br><br>栃木県下都賀農業振興事務所<br>・栽培技術指導 | 小山農業協同組合<br>株式会社木本米穀肥料<br>・生産物の受入、販売 | 小山用水土地改良区<br>野木土地改良区<br>思川西部土地改良区<br>栃木県農業共済組合<br>野木町農業委員会<br>・連携・各種情報共有 |

## ２　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| スイートコーン | 生食用 | 露地 | 川田 | 0 ha<br>（令和4年） | 0.47 ha<br>（令和９年） | 0 kg/10a<br>（令和4年） | 1,920 kg/10a<br>（令和９年） | 0 円<br>（令和4年） | 1,128,118 円<br>（令和９年） | （令和4年） | （令和９年） |
| レタス | 生食用 | 露地 | 川田 | 0.37 ha<br>（令和4年） | 0.39 ha<br>（令和９年） | 1,218 kg/10a<br>（令和4年） | 1,278 kg/10a<br>（令和９年） | 672,621 円<br>（令和4年） | 706,252 円<br>（令和９年） | （令和4年） | （令和９年） |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

（別添2）

| No. | 9 - 008 |
|---|---|
| 策定年月 | 令和５年６月 |
| 見直し年月 | 令和６年６月 |

# 水田農業高収益化推進計画
# さくら市産地推進計画

## １　計画作成主体の情報

| 名称 | さくら市農業再生協議会 |
|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 | さくら市：・産地推進計画の推進<br>さくら市農業再生協議会：・産地推進状況の取りまとめ<br>塩谷南那須農業振興事務所：・市及び再生協議会への助言・指導<br>塩野谷農業協同組合：・販売先の確保<br>⇧⇩<br>農業者 |

## ２　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| かんしょ | 加工・業務用 | 露地 | さくら市穂積 | 0.0 ha（令和４年） | 1.7 ha（令和９年） | 0 kg/10a（令和４年） | 1,171 kg/10a（令和９年） | 0千 円（令和４年） | 1,791千 円（令和９年） | （令和〇年） | （令和〇年） |
| かんしょ | 生食用 | 露地 | さくら市穂積 | 0.7 ha（令和５年） | 0.8 ha（令和10年） | 524 kg/10a（令和５年） | 539 kg/10a（令和10年） | 1,324千 円（令和５年） | 1,556千 円（令和10年） | （令和５年） | （令和10年） |
| ねぎ | 生食用 | 露地 | さくら市金枝 | 0.5 ha（令和５年） | 0.7 ha（令和10年） | 1,132 kg/10a（令和５年） | 1,165 kg/10a（令和10年） | 1,736千 円（令和５年） | 2,501千 円（令和10年） | （令和５年） | （令和10年） |
| なす | 生食用 | 施設 | さくら市金枝 | 0.1 ha（令和５年） | 0.1 ha（令和10年） | 3,569 kg/10a（令和５年） | 3,676 kg/10a（令和10年） | 1,013千 円（令和５年） | 1,043千 円（令和10年） | （令和５年） | （令和10年） |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

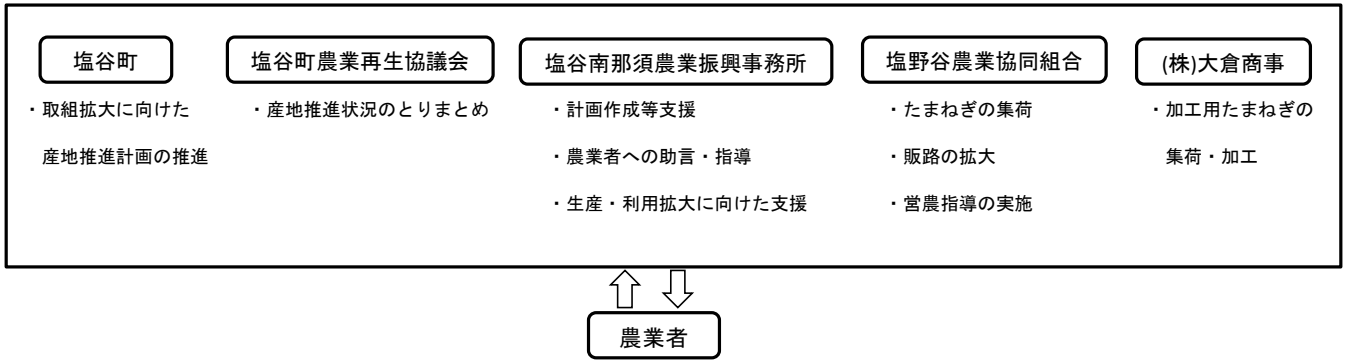
※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

（別添2）

| No. | 9-009 |
|---|---|
| 策定年月 | 令和５年６月 |
| 見直し年月 | |

# 水田農業高収益化推進計画
# 塩谷町産地推進計画

## １　計画作成主体の情報

| 名称 | 塩谷町 |
|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 |  |

## ２　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| たまねぎ | 加工・業務用 | 露地 | 塩谷町船生 | 0.75 ha（令和4年） | 0.79 ha（令和9年） | 590 kg/10a（令和4年） | 619 kg/10a（令和9年） | 208 千 円（令和4年） | 219 千 円（令和9年） | | |
| | | | | ha（令和4年） | ha（令和9年） | kg/10a（令和4年） | kg/10a（令和9年） | 円（令和4年） | 円（令和9年） | | |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

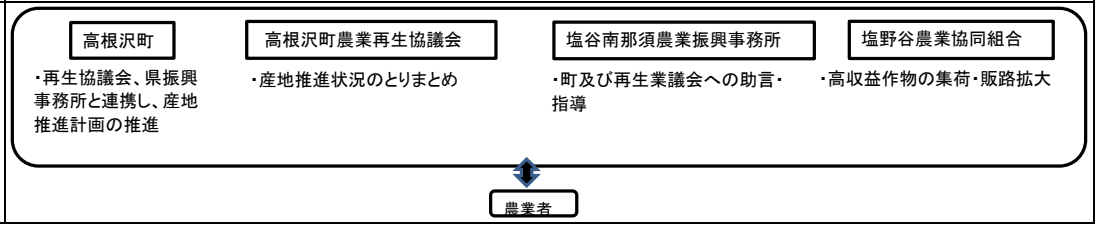
※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

（別添2）

| No. | 9-010 |
|---|---|
| 策定年月 | 令和５年６月 |
| 見直し年月 | 令和６年６月 |

# 水田農業高収益化推進計画
# 高根沢町産地推進計画

## １　計画作成主体の情報

| 名称 | 高根沢町農業再生協議会 |
|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 |  |

## ２　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| トマト | 生食用 | 施設 | 高根沢町全地区 | 0.18 ha（令和４年） | 0.99 ha（令和10年） | 278 kg/10a（令和４年） | 9,067 kg/10a（令和10年） | 224 千 円（令和４年） | 38,930 千 円（令和10年） | （令和５年） | （令和10年） |
| いちご | 生食用 | 施設 | 高根沢町全地区 | 4.59 ha（令和４年） | 6.64 ha（令和10年） | 2,148 kg/10a（令和４年） | 2,633 kg/10a（令和10年） | 119,279 千 円（令和４年） | 215,280 千 円（令和10年） | （令和５年） | （令和10年） |
| ねぎ | 生食用 | 露地 | 高根沢町全地区 | 2.03 ha（令和４年） | 2.47 ha（令和10年） | 2,392 kg/10a（令和４年） | 2,511 kg/10a（令和10年） | 17,180 千 円（令和４年） | 21,420 千 円（令和10年） | （令和５年） | （令和10年） |
| えだまめ | 生食用 | 施設 | 高根沢町全地区 | 0.39 ha（令和４年） | 0.41 ha（令和９年） | 178 kg/10a（令和４年） | 186 kg/10a（令和９年） | 547 千 円（令和４年） | 604 千 円（令和９年） | （令和４年） | （令和９年） |
| にんじん | 生食用 | 露地 | 高根沢町全地区 | 0.21 ha（令和５年） | 0.22 ha（令和10年） | 587 kg/10a（令和５年） | 616 kg/10a（令和10年） | 419 千 円（令和５年） | 462 千 円（令和10年） | （令和５年） | （令和10年） |
| えだまめ | 生食用 | 露地 | 高根沢町全地区 | 0.21 ha（令和４年） | 0.22 ha（令和９年） | 128 kg/10a（令和４年） | 134 kg/10a（令和９年） | 233 千 円（令和４年） | 257 千 円（令和９年） | （令和４年） | （令和９年） |
| アスパラガス | 生食用 | 施設 | 高根沢町全地区 | 0.49 ha（令和４年） | 0.84 ha（令和10年） | 1,383 kg/10a（令和４年） | 1,452 kg/10a（令和10年） | 2,667 千 円（令和４年） | 6,410 千 円（令和10年） | （令和５年） | （令和10年） |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

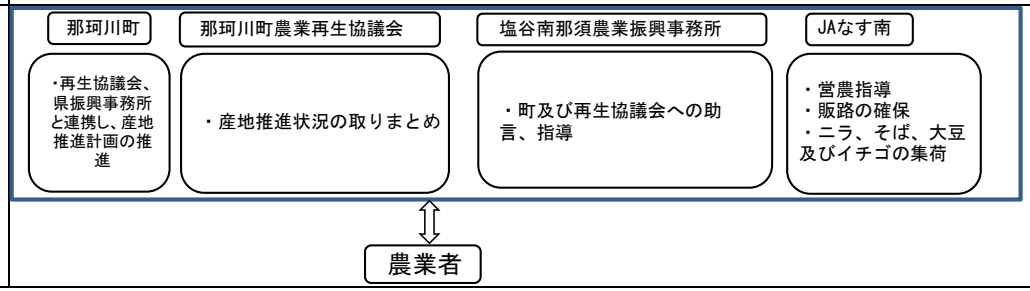
※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

（別添2）

| No. | 9-011 |
|---|---|
| 策定年月 | 令和５年６月 |
| 見直し年月 | 令和６年６月 |

# 水田農業高収益化推進計画
# 那珂川町産地推進計画

## １　計画作成主体の情報

| 名称 | 那珂川町 |
|---|---|
| 構成機関・団体名及び役割分担 |  |

## ２　推進品目及び目標

| 品目名 | 用途 | 露地／施設 | 産地名 | 目標 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 作付面積 | | 収量 | | 販売額 | | その他 | |
| | | | | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 | 現状値 | 目標値 |
| イチゴ | 生食用 | 施設 | 那珂川町小川 | 0 ha（令和４年） | 0.3 ha（令和１０年） | 0 kg/10a（令和４年） | 5,000 kg/10a（令和１０年） | 0 円（令和４年） | 16,500千 円（令和１０年） | （令和４年） | （令和１０年） |
| ニラ | 生食用 | 施設 | 那珂川町健武 | 0.27 ha（令和４年） | 0.3 ha（令和９年） | 1,538 kg/10a（令和４年） | 3,000 kg/10a（令和９年） | 1,342千 円（令和４年） | 2,907千 円（令和９年） | （令和４年） | （令和９年） |

※　「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※　同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※　設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。